

2022  
春

見られる  
時間帯

3月中旬 午前 0時頃  
4月中旬 午後 10時頃  
5月中旬 午後 8時頃



北の空にのぼる「北斗七星」は、春の星座探しの目印です。7つの星がひしゃくのように並んでいます。ひしゃくを伸ばして見つかる、うしかい座のアルクトゥルスと、おとめ座のスピカは“春の夫婦(めおと)星”と呼ばれています。しし座の頭は「？」を逆にしたような星の並びで、胸には1等星のレグルスが輝いています。東西に長いうみへび座は、88星座のなかで1番大きな星座です。

月ごよみ

● 新月: 3/3・4/1・5/1・5/30  
● 満月: 3/18・4/17・5/16

とよた科学体験館



# 2022 夏

見られる  
時間帯

6月中旬 午前 0時頃  
7月中旬 午後 10時頃  
8月中旬 午後 8時頃



「夏の大三角」をつくる3つの1等星の中で1番明るい星は、こと座のベガ。七夕物語に登場する「おりひめ星」です。「ひこ星」はわし座のアルタイルです。2つの星の間には天の川が流れています。夏のお楽しみ「ペルセウス座流星群」は、8月12日～13日にかけてがピークです。今年は満月がありあまりいい条件ではありませんが、月明りをさけて楽しみましょう。さそり座の1等星アンタレスが南の低空でよく目立ちます。

月ごよみ

● 新月: 6/29・7/29・8/27  
○ 満月: 6/14・7/14・8/12

とよた科学体験館



2022

秋

見られる  
時間帯

9月中旬 午前 0時頃  
10月中旬 午後 10時頃  
11月中旬 午後 8時頃



1等星が少なく寂しい印象の秋の星空ですが、今年には明るい土星と木星がよく目立ちます。天頂付近を見上げて「秋の四辺形」を探してみましょ。ペガサス座の体の星たちです。四辺形から北へ目に向けて、Wの形をしたカシオペヤ座が見つかります。今年の「中秋の名月(十五夜)」は、9月10日で満月です。11月8日は皆既月食が occurs。満月がだんだん欠けて赤銅色に光る神秘的な姿に注目です。

月ごよみ

- 新月: 9/26・10/25・11/24
- 満月: 9/10・10/10・11/8

とよた科学体験館



2022~2023

冬



見られる  
時間帯

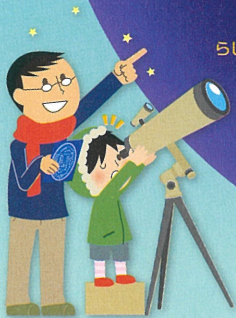
12月中旬 午前 0時頃  
1月中旬 午後 10時頃  
2月中旬 午後 8時頃

北

東

西

南



明るい星が多く、1年でもっともにぎやかな星空です。オリオン座の赤いベテルギウスや青白いリゲルなど、星の色の違いを楽しめます。12月1日には、2年2ヶ月ぶりに火星が地球に最接近します。今回は中接近ですが、赤い火星は明るい星の多い冬の星座の中でもよく目立つことでしょう。おうし座の肩の部分には“すばる”と呼ばれる星の集まり「プレアデス星団」があります。ぜひ双眼鏡を向けてみましょう。

月ごよみ

- 新月: 12/23・1/22・2/20
- 満月: 12/8・1/7・2/6

とよた科学体験館

